

④ 温室効果ガス排出量評価

事業所（製造業）

1. 温室効果ガス排出量

- 2022年度の排出量は112.19t-CO₂となっています。排出量の全てがエネ起源CO₂でした。
- 全体の傾向を見ると、排出量は年度によって増減しているものの、全体としては減少傾向となっています。

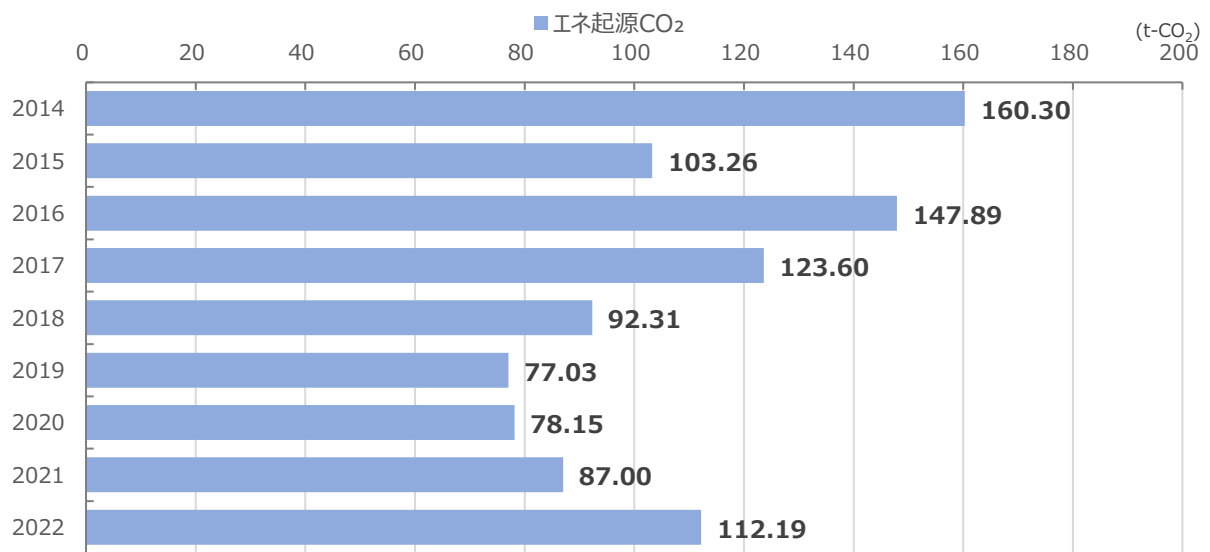


図 温室効果ガス排出量

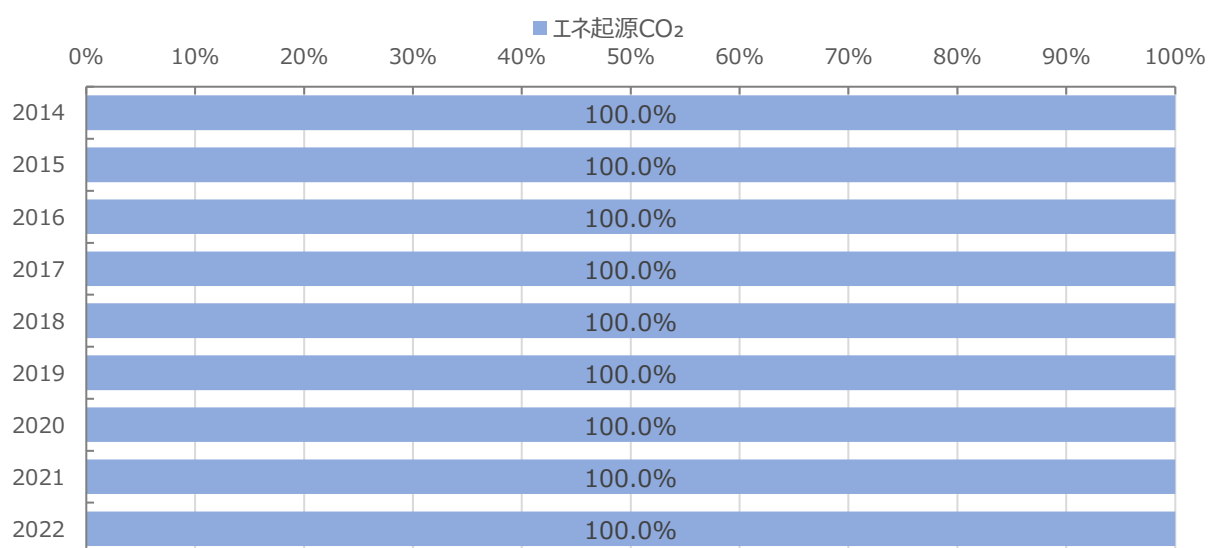


図 温室効果ガス排出量の割合

2.エネ起源 CO₂ 排出量

- 排出量の全てであるエネ起源 CO₂ の内訳を見ると、2022 年度は電気が最も多く 83.7%、灯油が 16.3%でした。
- 排出量の大半は電気が占めていますが、電気からの排出量は毎年大きく増減しています。一方で、灯油からの排出量は毎年一定で推移しています。

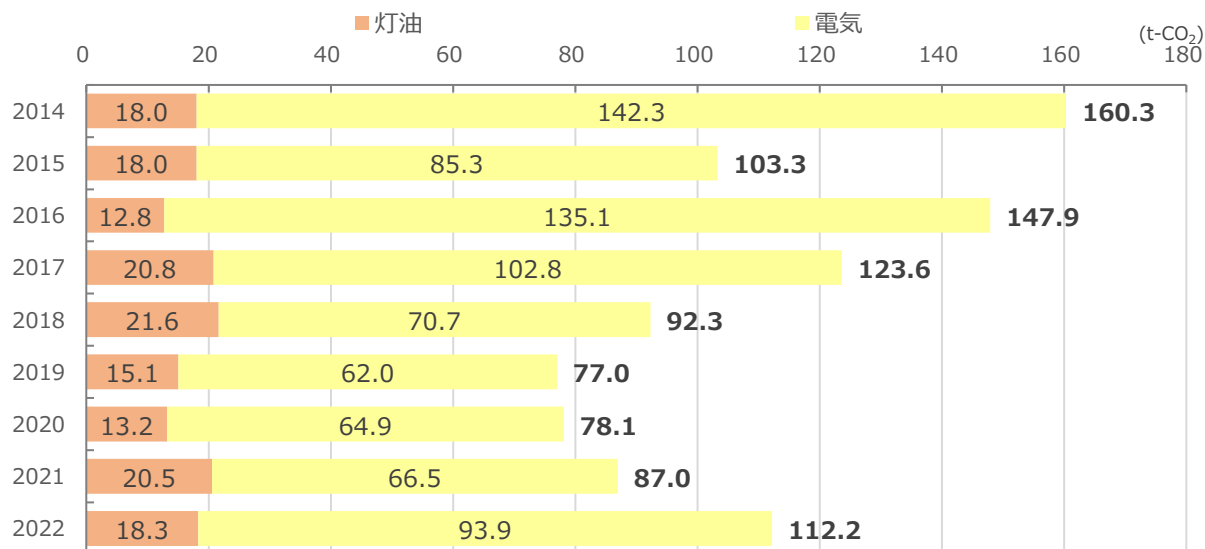


図 エネ起源 CO₂ 排出量

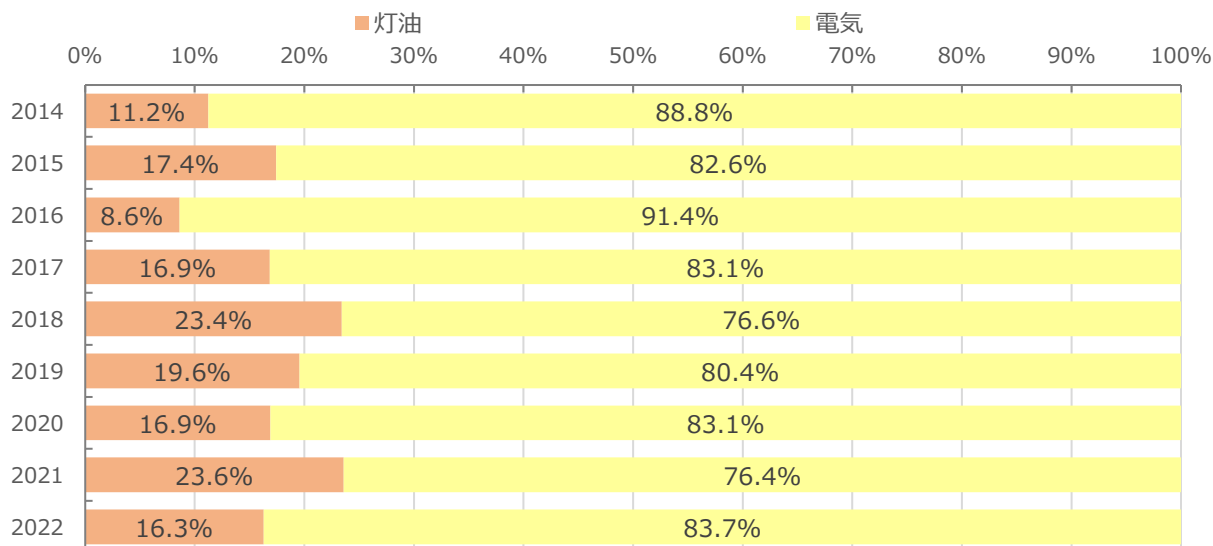


図 エネ起源 CO₂ 排出量の割合

- 電気の使用量と排出量の推移を見ると、使用量は横ばいで推移していますが、排出量は毎年増減していることが分かります。これは、電気の排出係数が電力会社ごとに設定されていることに加えて、排出係数が毎年変わることが要因で、単純な使用量と比例しないためです。
- 2018年度と2022年度に電力会社を変更したことで、それに伴って排出量も増減していますが、電気の使用量自体は横ばいで推移しているため注意が必要です。

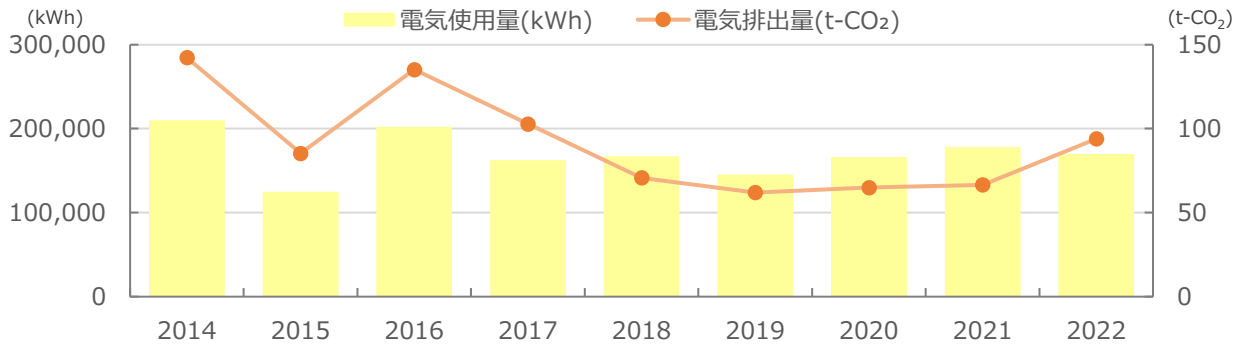


図 電力使用量と電気からの排出量の推移

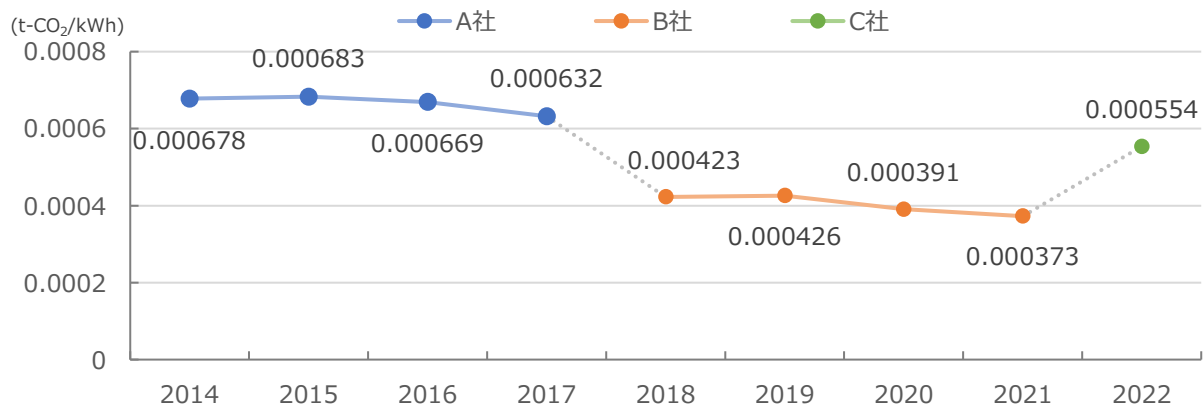


図 各年電力会社の排出係数の推移

3.温室効果ガス排出量の詳細

- 排出量は全てがエネ起源 CO₂であり、その内訳は以下の通りとなっています。

表 温室効果ガス排出量の詳細

項目	該当ガス	排出量 (t-CO ₂)	
	CO ₂	2022	
	エネ	排出量	割合
灯油の使用	●	18.3	16.3%
電気の使用	●	93.9	83.7%
合計		112.2	100.0%

※四捨五入した数字を表示している炒め、総数と内訳の合計が一致していない場合があります。